

計数目標の達成に向けた主要計数

(単位：億円)

リテール貸出未残	
目標	47,800 億円 (2022 年 3 月末残高)

	2019年3月末	2020年3月末
実績	45,008	45,505
中小企業貸出	21,952	22,358
個人貸出	23,056	23,147
達成率	-	95.1%

目標達成に向けた取組み

- (1) 中小企業貸出
- 取引先企業のライフステージを踏まえた目利き力発揮による積極的な資金繰り支援や事業性評価を基礎としたコンサルティングの実践に継続的に取り組みました。
 - 「震災時元本免除特約付き融資」取扱開始・「モニタリング付短期継続融資」商品性改善を行うなど、多様化するお客さまのニーズに対応するとともに、個社別の資金ニーズを的確に把握し、積極的な貸出推進を行いました。
- (2) 個人貸出
- 個人のお客さまの相談ニーズ全般に対応するため、「個人相談プラザ高崎」・「個人相談プラザEAST」を開設するとともに、ショッピングモールに設置されたブース内でのローン相談を始めるなどお客さまとの接点拡充を図りました。
 - 多様化するお客さまのニーズに応えるため、ローン商品の商品性改善や各種キャンペーンにも積極的に取り組みました。

2020 年 3 月末の状況

(単位：億円)

	2019/3末	2020/3末	前期比	
			増減額	増減率
リテール貸出	45,008	45,505	497	1.1%
中小企業貸出 (※)	21,952	22,358	406	1.9%
個人貸出	23,056	23,147	91	0.4%
うち住宅ローン	13,170	13,124	▲ 46	▲ 0.4%
うちアパートローン	6,316	6,514	198	3.1%
うち無担保消費者ローン	515	546	31	6.1%

※中小企業は地方公社、東京支店・大阪支店勘定を除く。

- リテール貸出は、前期比 1.1%増加し 4 兆 5,505 億円となりました。
- 中小企業貸出は、厳しい競争環境のなか、群馬県内で堅調に推移し、全体として前期比 1.9%増加の 2 兆 2,358 億円となりました。
- 個人貸出は、アパートローンや無担保消費者ローンの増加を主因に前期比プラスを維持したことから全体として前期比 0.4%増加の 2 兆 3,147 億円となりました。

今後の取組み方針

- (1) 中小企業貸出
- 新型コロナウイルス感染症拡大等に伴う経済環境の急速な変化に即応し、取引先企業の資金繰り等支援に積極的に取り組むことで地域金融機関としての責務を果たしていきます。
 - また、「ストラクチャー付コベナント融資」や「モニタリング付短期継続融資」など、付加価値の高い融資商品を積極的に推進していきます。
 - 標準利率率（取引先採算の行内目標水準）を活用した信用リスクに見合う取引先採算確保に向けた取組みを定着・深化させていくことで、貸出の「質」を向上させ資金利益および非金利業務利益の維持・向上を図っていきます。
- (2) 個人貸出
- 「夫婦連生団信特別金利」および「ガン団信特別金利」の取扱開始や保証会社との連携強化による審査効率化等により、群馬県内の住宅ローンを中心として新規実行案件の取り込みを強化していきます。
 - 加えて、住宅ローンやアパートローンは、お客さまのニーズを取り込んだ商品性・サービスへと改善を図るとともに住宅展示場やショッピングモール内に設置されたブース（コネク）における相談会を積極的に展開していきます。
 - WEB 完結無担保ローンの商品性向上を図るとともに、インターネット等の受付チャネル活用や電子契約サービスの導入検討等により、新型コロナウイルス感染症拡大を発端とする非対面チャネルニーズの高まりにも対応していきます。

無担保消費者ローン未残

目標 600 億円 (2022 年 3 月末残高)

	2019年 3月末	2020年 3月末
実績	515億円	546億円
達成率	-	91.0%

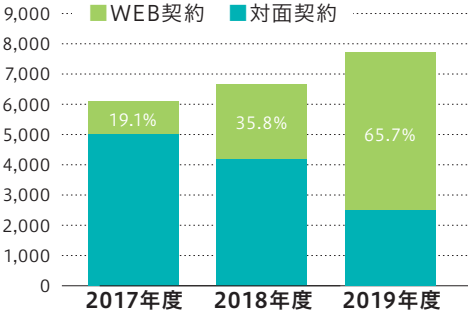
目標達成に向けた取組み

- 2018 年 11 月より無担保消費者ローンにおいて、WEB 完結サービスの対象商品を拡大し、マイカーローンや教育ローン等で「WEB 契約」を行えるようにしました。

【WEB 完結サービスの対象商品（証書貸付）】



【WEB 契約割合の推移（契約件数ベース）】



- SNS に無担保消費者ローンの広告を掲載するなど、多様なチャネルにおいて広告を行い取引の拡大を図りました。
- 多様化するお客さまのニーズにお応えするために、各種ローンの商品性の改定を行いました。
たとえば、マイカーローンの借入上限の引上げ（500 万円→ 1,000 万円）や完済時年齢の引上げ（71 歳未満→ 76 歳未満）、勤続年数の短い方（1 年未満）を取扱対象とするなどの変更をしています。

2020 年 3 月末の状況

- 無担保消費者ローン残高は、各種ローン商品性の改定や、WEB 完結サービス導入による利便性の向上、2019 年 6 月に設置したローンデスクを活用したテレマーケティング強化等により、546 億円となっています。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、自動車や旅行等の資金需要が減退しており、目標達成に対する下振れ要因となっています。

今後の取組み方針

- 非対面で申込～契約まで完結できる WEB 完結サービスの PR を行い、無担保消費者ローンの取込強化を図ります。
- 商品内容の見直し等により、今後もお客さまのご要望にお応えできるよう、継続的なサービスの向上に努めていきます。

【WEB 完結サービスの流れ】



計数目標の達成に向けた主要計数

法人役務収入(連結)

目標 42 億円

法人向けサービスの手数料収入合計額。
ぐんぎんコンサルティング、ぐんぎん証券を含む

目標達成に向けた取組み

(1) 事業性評価に基づく課題解決 ⇒ P32 へ

(2) 事業承継への取組み ⇒ P33 へ

(3) M&A への取組み

当行単独での支援や提携する外部専門家との連携により、2019 年度中は 13 社の後継者不在のお取引先を M&A による事業承継の支援を行いました。また、後継者未定の中小企業、小規模事業者等の事業承継課題解決支援を加速させるため、新たに以下の外部機関と「M&A に係る業務提携契約」を締結しました。

2019 年 7 月 ほけんの窓口グループ ※本内容に関する左記グループと金融機関との提携は全国初

2020 年 3 月 県内 3 信用金庫（高崎信用金庫、桐生信用金庫、しのめ信用金庫）

(4) ビジネスマッチング

取引先企業の生産性向上等に資するよう、グループ会社機能の提供、当行の外部連携先の紹介、販路開拓支援等を積極的に展開しています。

また、2019 年 9 月より「ぐんぎんビジネスマッチングシステム」を導入し、お取引先企業のニーズ案件情報をデータベース化することで、より高度なビジネスマッチングの実現を図っています。

(5) 私募債発行

資金調達支援とともに、お客さまのSDGs達成への貢献ニーズに応えるため、ぐんぎんSDGs私募債等を取扱っています。SDGs私募債は、当行が受領する私募債発行手数料の一部を、学校や自治体等へ、またはSDGsの取組みを行う団体等へ寄付・寄贈しています。

2020 年 3 月末 発行累計額 729 億円（環境配慮型および地方創生私募債を含む）

寄付・寄贈累計 348 件 62,052 千円（地方創生私募債を含む）

(6) ぐんぎんコンサルティング

お客さまの経営課題に対するコンサルティングにおいて、高い専門性を要する場合や複雑で難度の高い取組みになる場合、専門性をもつぐんぎんコンサルティングの各コンサルタントが最適なソリューションを提案し、課題解決に向けた実行支援を行っています。

(7) ぐんぎん証券

当行はぐんぎん証券と連携し、ぐんぎん証券が取扱っている株式や投資信託、債券等のさまざまな金融商品や専門的なサービスの提供により、お客さまの幅広いニーズにお応えし、余資運用をサポートしています。

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期
法人役務収入	2,216	2,967
内、当行	2,158	2,760
内、ぐんぎん証券	56	95
内、ぐんぎんコンサルティング※	2	112
進捗率	—	70.6%

※連結調整後



M&Aを活用した成長戦略セミナー

2020 年 3 月末の状況

(単位：百万円)

	2019 年 3 月期	2020 年 3 月期	前期比	
			(金額)	(増減率)
【法人役務】	2,216	2,967	751	33.9%
内、当行	2,158	2,760	602	27.9%
シンジケート・ローン	533	703	170	31.9%
私募債	258	290	32	12.4%
法人向け金融商品仲介	52	91	39	75.0%
法人向け事業保険	316	50	▲ 266	▲ 84.2%
M&A	181	277	96	53.0%
ビジネスマッチング	307	440	133	43.3%
ストラクチャー付コベナント融資・短期継続融資	63	272	209	331.7%
デリバティブ（金利・為替）	435	623	188	43.2%
その他	13	13	0	0.0%
内、ぐんぎん証券	56	95	39	69.6%
内、ぐんぎんコンサルティング※	2	112	110	5,500.0%

※連結調整後

- 前期比+ 751 百万円、増減率+ 33.9%と順調に推移し、中計進捗率は 70.6%となっています。
- シンジケート・ローン、ビジネスマッチング、デリバティブ（為替）は、着実な増加が図られました。
- また、事業承継支援等に伴うストラクチャー付コベナント融資や本部専担者の増員効果等によるM&Aなど、本中計の主要施策の成果が表れています。
- 法人向け事業保険は、税務取扱の見直しを受け、法人向け定期保険の取扱が激減したことにより、前期比大幅な減少となりました。
- ぐんぎん証券は、銀証連携による提案機会が増加し、余資運用ニーズに沿った取組みを展開し、順調に増加しました。
- ぐんぎんコンサルティングは、2018 年 10 月の開業後、本格的な活動を開始した 1 年間となりました。
- 330 件を超える課題解決要望が寄せられ、契約件数は 103 件となりました。



今後の取組み方針

融資とコンサルティングを両輪とした営業活動を行うとともに、社会構造の変化や取引先企業の課題・ニーズに合致したサービスをグループ一体となって提供することで、収益の多様化実現に向け、積極的に取組んでいきます。

特に、事業承継については、M&Aやビジネスマッチング、ストラクチャー付コベナント融資など法人役務・融資機能に直結する取組みであり、取引先を支援しながら価値ある提案の実現を図り、当行の収益向上に努めていきます。

計数目標の達成に向けた主要計数

預かり金融資産残高(連結)

目標 1兆円

※投資信託や公共債、生命保険等の預かり金融資産残高。
ぐんぎん証券を含む

	2019年3月末	2020年3月末
預かり金融資産残高	8,776 億円	8,508 億円
内、当行	7,860 億円	7,375 億円
内、ぐんぎん証券	915 億円	1,132 億円
達成率	-	85.1%

目標達成に向けた取組み

- (1) お客さまの安定的な資産形成の実現
バランス運用型のコアファンドを拡充したほか、低リスク志向のお客さま向けに元本確保型ファンドを取扱いしました。
- (2) 長期・積立・分散投資によるお客さまの資産形成支援
長期間の税制優遇が得られる「つみたてNISA」の専用商品を拡充しました。また、積立商品キャンペーンを実施しました。
- (3) 人生100年時代への対応
資産運用でお金の寿命を延ばしながら、定率で分配金を受取る機能を持った投資信託商品や長生きリスクに備える生命保険商品を導入しました。
- (4) 休日営業拠点「個人相談プラザ」の拡充
2019年10月に「高崎」「EAST」を加え、「前橋」を含めた3店舗で平日にご来店いただくことが難しい資産形成層のお客さまの資産運用ニーズや保険相談ニーズにお応えしています。



プラザ前橋（前橋南モール出張所）

2020年3月末の状況

新型コロナウイルスの感染拡大で株式相場等が急落し、投資信託の基準価額が総じて下落した影響を受け、預かり金融資産残高は減少しました。しかし、相場急変後、幅広いお客さまへのアフターフォローを丁寧に行った結果、解約による影響は軽微に留まっています。

〈参考〉預かり金融資産手数料 (単位：百万円)

	2019/3期	2020/3期	前期比	
			(金額)	(増減率)
【預かり金融資産】	5,306	5,531	225	4.2%
投資信託取扱手数料	2,398	2,212	▲186	▲7.8%
保険販売手数料(個人)	1,658	1,375	▲283	▲17.1%
ぐんぎん証券(個人向け)他	1,250	1,944	694	55.5%

今後の取組み方針

- (1) 投資信託
分散投資でリスクを抑えながら、中長期で安定的な運用成果が期待できるバランス型運用のコアファンドの推進を継続していきます。また、時間分散効果が得られる積立投信の推進を強化することでお客さまの安定的な資産形成を支援します。
- (2) 生命保険
公的年金保険を補完する終身年金保険等によって人生100年時代における長生きリスクを懸念されるお客さまのニーズに対応します。また、ご提案にあたっては、相続・贈与等の対策も含めた総合的なコンサルティングを行っていきます。
- (3) 債券(金融商品仲介)
外国債券や私募仕組債などのご提案を通して、お客さまの幅広い資産運用ニーズにお応えします。ぐんぎん証券との連携強化によって、多様な運用ニーズを抱えるお客さまへの提案力を強化していきます。
- (4) 相続関連業務
相続関連業務の本部専担者を増員し、態勢を整備するとともに、相続に関するお客さまの潜在的なニーズを捉え、遺言信託や遺産整理業務などに取組んでいきます。

本部専担者の増強

2019/3末	2020/3末	2021/3計画
4人	9人	13人

遺言信託・遺産整理業務の実績

	2019/3末	2020/3末	2022/3末 中計目標
遺言信託	23件	61件	400件
遺産整理業務	13件	10件	
合計	36件	71件	

特集 お客さま本位の業務運営

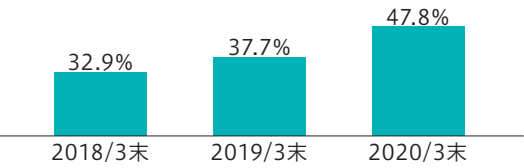
当行は、2017年6月にぐんぎん証券とともに、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」および「同方針に基づくアクションプラン」を制定し、取組状況について、成果指標等も合わせて、定期的に公表しています。

お客さまのお役に立つ商品の選定

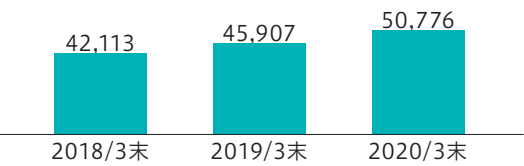
当行では、資産運用の方法として「コア・サテライト運用」をご提案しています。「コア・サテライト運用」とは、バランス型商品等、分散投資で中長期的に安定的な運用を行う「コア資産」と特定分野に集中投資して高いリターンを目指す「サテライト運用」をバランス良く組み合わせ長期的な視点で運用効率を上げることがめざします。

また、資産形成層には、つみたてNISA等を活用した積立投信をお勧めしています。

【投資信託残高のバランス型商品比率】



【積立投信契約件数】



手数料等の透明性向上

投資信託の手数料を分かりやすく説明する資料「投資信託における主なご提供サービスとお客さまが負担する費用について」(「投資信託ラインアップ」販売用資料に掲載)では、当行が販売会社として受取る手数料水準の基本的な考え方も示しています。

重要な情報のわかりやすい提供

コアファンドの商品性を比較できる資料として、「コアファンド商品ラインアップ」をご用意しています。

お客さまにふさわしい商品・サービスの提供

平日夜間や休日にもセミナーを実施し、幅広い層のお客さまの金融リテラシー向上に努めています。

	2018/3期	2019/3期	2020/3期
大規模セミナー	9	9	2
休日・夜間セミナー	16	16	14
支店長セミナー	37	504	615



資産運用セミナー

人材育成・評価

当行では、お客さまのライフステージや様々なニーズに応じた適切な資産運用提案が行えるよう、行員のスキルアップに向け、行員対象の週末・夜間講座を開催するなど、専門スキル保有者の育成に努めています。行員にはFP技能士の取得を奨励するとともに、週末セミナーを利用した対策講座を開催するなど、取得支援にも力を入れています。

また、お客さま本位の営業活動を促す業績評価を導入しています。

【資格取得者数】

		2018/3末	2019/3末	2020/3末	前年比
FP技能士	1級	113	116	123	7
	2級	2,008	2,069	2,114	45
預かり金融資産 ※行内資格	上級	95	116	142	26
	中級	605	643	681	38
	初級	498	602	668	66

※お客さま本位の業務運営にかかる成果指標(KPI)全体については、当行ホームページに掲載していますので、ご参照願います。
なお、こちらより、ご覧いただけます。



<https://www.gunmabank.co.jp/about/gyomuunei/>

計数目標の達成に向けた主要計数

創業支援先数	
目標	2,000 先

	2019 年 3 月末	2020 年 3 月末
創業支援先数※	911 先	565 先
進捗率	-	28.2%

※6か月以内の創業を予定、もしくは創業5年以内の法人・個人事業者等の支援先数

目標達成に向けた取組み

地域経済の活力を維持・向上させるため、スタートアップ企業の発掘・支援に積極的に取り組んでいます。

(1) 創業支援等専門デスクの態勢強化

○補助金

経営革新等支援機関として、有益な補助金等の情報を提供するとともに、補助金申請の支援を行ってきました。

○利子補給制度

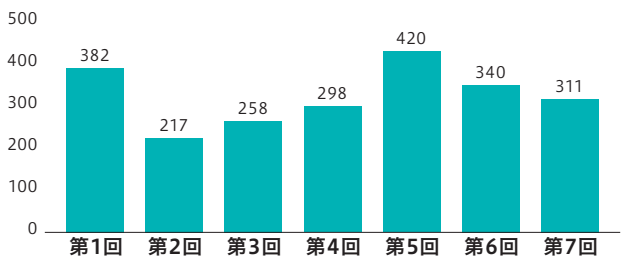
取引先の潜在化する設備ニーズの喚起を図るため、有益な利子補給金情報を提供するとともに、利子補給金申請の支援を行ってきました。

平成 30 年度補正予算
「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」
：申請支援による採択 57 件

平成 31 年度
「省エネルギー設備投資に係る利子補給金」
：申請支援による採択 3 件

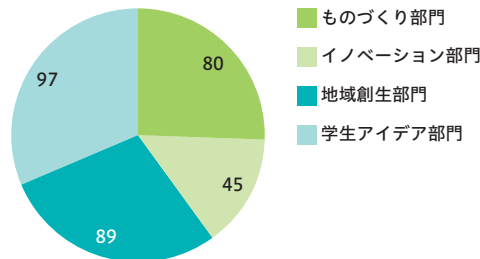
(2) ぐんぎんビジネスサポート大賞による新たなビジネスプランの事業化促進

【サポート大賞応募件数推移】



ぐんぎんビジネスサポート大賞は、述べ 2,226 件の応募があり、うち 818 先の事業化支援を行ってきました。
※応募者に対する融資実行件数：1,460 件 融資金額：48,893 百万円※

【第 7 回部門別応募状況】

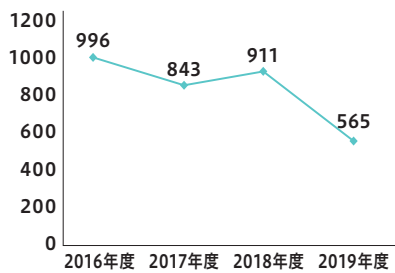


(3) 多面的な成長支援策の拡充と実践

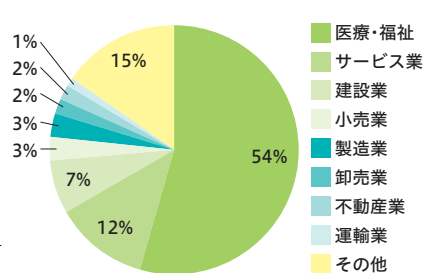
- ・群馬県信用保証協会、日本政策金融公庫と協調して行う創業支援融資制度の取扱いや「前橋市創業支援塾」への講師派遣等、自治体や関係機関との連携による支援を行ってきました。
- ・また、創業融資に加え、ビジネスマッチングや外部専門家の派遣など多面的な成長支援を行ってきました。

2020 年 3 月末の状況

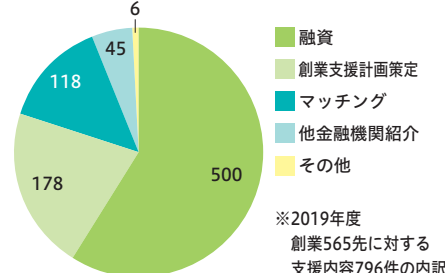
【創業支援先数推移】



【2019 年度 創業支援先の業種内訳】



【2019 年度 創業支援内容の内訳】



※2019年度
創業565先に対する
支援内容796件の内訳

積極的な支援を図っているものの、行政機関等による各種スタートアップ支援制度の充実や他金融機関の取組み等により、支援先数は減少傾向となっています。一方、地域産業育成・活性化の観点から創業支援は重要な施策と認識しており、関係機関とも連携を図りながら、積極的な支援の継続を図っていきます。

今後の取組み方針

ぐんぎんビジネスサポート大賞による創業や新たなビジネスプランの事業化促進を図るとともに、群馬県や各市町村の創業支援策との連携を図り、多面的な支援を継続して行っていきます。さらに企業の課題・ニーズに応じた外部専門家の派遣や補助金の情報提供等のコンサルティング支援を積極的行っていきます。

女性管理職数

目標 2019 年 3 月末比 **20%増加**

	2019 年 3 月末	2020 年 3 月末
実績	120 名	131 名
進捗率	-	90.9%

目標達成に向けた取組み

女性がより多くの分野で活躍できるよう人材配置や管理職の育成に取り組むとともに、仕事と家庭を両立させ、能力を最大限に発揮できるよう体制を整備しています。

体制面の整備

○女性目線での課題抽出、解決策の提案等の継続的な取組み

2014 年 11 月より、女性活躍の促進に向けた課題を女性目線で洗い出し、具体的な対応策を提言するチーム活動を継続しています。

2019 年には「年代や性別の異なる一人ひとりがいきいきと輝ける環境を作り、キラリと光る魅力を次の時代へと繋げる活動をしていきたい」という想いを込めて、輝くという意味のルミナスの頭文字 L、次の時代に繋げるという意味の NEXT を合わせて、チームの名称を「女性専門チーム」から「L-NEXT (エル・ネクスト)」に変更しました。

○「一般事業主行動計画」の策定

「女性活躍推進法」に基づき、2019 年 4 月に 2 回目となる「一般事業主行動計画」を策定し、以下の数値目標等を盛り込みました。

- ・女性管理職（2019 年 3 月末 120 人：支店長代理、副役以上）の 20% 増
- ・女性労働者割合（2019 年 3 月末時点 39.1%）の向上
- ・有給休暇取得率（2018 年度 60.8%：男女合計）の向上
- ・女性の平均勤続年数（2019 年 3 月末在籍者平均 14 年 6 か月）の向上

○特定日の廃止

チームの提言を受け、2019 年 7 月より終業時刻が 17 時 45 分の特定日を廃止しました。

終業時刻が同時刻となることでワーク・ライフ・バランスの実現を促進し、働き方改革を進めることで組織の活性化を図っていきます。



女性管理職

各種制度の拡充・周知

- ・女性が能力を最大限発揮してもらうために、当行独自の制度等を設けています。
- ・育児休業早期復帰支援手当（子どもが 1 歳半までに復職した場合に支給します）
- ・育児サポート手当（第 2 子以上の子どもの誕生に最大 200 万円を支給します）
- ・タイムリー休暇（年次有給休暇を時間単位で取得できます）
- ・ビジネスネームの使用（改姓した従業員のうち、希望者は旧姓を使用できます）
- ・チャイルドプラン休暇（不妊治療を目的とした最大 5 日間の特別休暇です）
- ・「ワーク・ライフ・バランス HANDBOOK」（諸制度の活用促進に向けた冊子を発行しています）

女性活躍に関する評価

当行の女性活躍に関する取組みは以下の評価を受けていますが、今後も認証を継続するよう体制整備等を行っていきます。

- ・厚生労働省 認証（2017 年 6 月）「プラチナくるみんマーク」
- ・厚生労働省 認証（2018 年 6 月、3 段階目）「えるぼしマーク」
- ・群馬県 認証（2019 年 2 月、優秀賞）「いきいき Gカンパニー」



3 段階目

2020 年 3 月末の状況

2020 年 3 月末の女性管理職数は 131 名（目標比▲13 名）となりました。

なお、2020 年 4 月に新たに 19 名が登用され、女性管理職は 150 名（目標比+6 名）となっています。

今後の取組み方針

女性行員の就業継続に向け、ワーク・ライフ・バランスを実現しつつ、力を発揮できる体制や制度等の充実を図っていきます。

あわせて、女性管理職の母集団となる女性行員のキャリア形成支援および育成を継続的に行い、積極的な登用を行っていきます。